

お知らせ

4階多文化エリアに「ネパールコーナー」新設！

12月20日（金）午後にネパール関係の本をお披露目します！

ネパールについての本や、ネパール語で書かれた本などがコーナーに並びます！
皆さん、ぜひ手に取ってみてください。



EVENT

3階ホール 令和6年度 沖縄県立図書館歴史講座
「沖縄の正月」

沖縄の正月について、学んでみませんか？

日時 令和6年12月14日（土） 13:30～15:30

場所 沖縄県立図書館 3Fホール

講師 稲福 政斉氏（『沖縄しきたり歳時記』）

受講料 無料

申込み 不要（当日先着80名）

その他 県民カレッジ連携講座

**先着
80名**

皆様のご参加
お待ちしております！



EVENT

おはなしの森

素敵なおはなし会

「えいご」でおはなし会

12月26日（木） 10:30～11:00

沖縄児童英語研究会による「えいご（英語）」のおはなし会です。

定例おはなし会

12月19日（木） 10:30～11:00

せかいの えほん 読み聞かせ会

12月13日（金） 10:30～11:30

沖縄文庫連と県立図書館員によるおはなし会です。
今月は、「スペイン語」です！

どなたでも無料で参加で
きます！
お待ちしております～！



EVENT

放送大学沖縄学習センター客員教員による公開講演会（12月開催紹介）

12月7日（土）、12月14日（土）、12月15日（日）、12月21日（土）にそれぞれのテーマで公開講演会を開催します！
申込先は、放送大学沖縄学習センター、もしくは右下QRコードからも申込できます！

テーマ「こころの健康とセルフケア」

日時：12月7日（土） 14:00～15:30

場所：4階ビジネスルーム

参加：無料、定員40名（事前申込）

講師：井村 弘子（沖縄国際大学名誉教授）

テーマ「地形図で読み解く沖縄の自然と暮らし
-WEB GIS地理院地図を中心に-」

日時：12月15日（日） 14:00～15:30

場所：3階ホール

参加：無料、定員50名（事前申込）

講師：小川 護（沖縄国際大学特任教授）

テーマ「老学年への招待-人生100年時代を豊かに生きる-」

日時：12月14日（土） 14:00～15:30

場所：4階ビジネスルーム

参加：無料、定員40名（事前申込）

講師：下地 敏洋（前琉球大学教授）

テーマ「チムグクル」を次世代へ
～沖縄県の実地料理一行食事の特徴～

日時：12月21日（土） 14:00～15:30

場所：3階ホール

参加：無料、定員50名（事前申込）

講師：森山 克子（元琉球大学准教授）

ご予約はこちらの
QRコードでも！



申込先：放送大学沖縄学習センター

TEL：098-895-5952

メール：okinawa-h@ouj.ac.jp

新着図書紹介

ここで紹介している新着図書は一部です。まだまだあるので、ぜひご来館ください！

一般図書

子どもの本

別置記号「J」

タイトル

著者

あした死ぬ幸福の王子 ストーリーで学ぶ「ハイデガー哲学」	飲茶／著
メンタル“ヤバめ”をやめられる本 「今日も自分を大切にできた」と思える心理学	池田 由芽／著
核兵器と戦争のない世界をめざす高校生たち 平和集会・平和ゼミナールの50年	高校生平和ゼミナール 全国連絡センター／編
死なないノウハウ 独り身の「金欠」から「散骨」まで	雨宮 処凛／著
災害からテロ、ミサイル攻撃までまさか!?!の非常事態で「死なない技術」	川口 拓／著
九九からはじめる語りかける数学 高卒認定試験完全対応	高橋 一雄／著
プロが教えるクラゲ飼育図鑑	村井 貴史／編著
今日が人生最後の日だと思って生きなさい	小澤 竹俊／著
韓国ドラマを深く面白くする22人の脚本家たち 「梨泰院クラス」から「私の解放日誌」まで	ハンギョレ21／著, シネ21／著, 岡崎 暢子／訳
穢れた聖地巡礼について	背筋／著
薬なければ病なし	塔山 郁／著
ソヨドン物語	チョ ナムジュ／著, 古川 綾子／訳

タイトル

著者

ゆらしてゆらして	accototo／作・絵
よかったなあ	まど みちお／詩, あずみ虫／絵
へっこぷっとたれた	こが ようこ／構成・文, 降矢 なな／絵
それって本当?メディアリテラシーはじめよう フェイクニュースとクリティカルシンキング	ジョイス・グラント／著, キャスリーン・マルコット／絵, 片柳 伊佐／訳
大人に言えない小さな悩みが少しだけ軽くなる本 第1巻 学校のこと	田村 節子／監修
君に伝えたい「本当にやりたいこと」の見つけかた	池上 彰／監修



『沖縄科学技術大学院大学は東大を超えたのか
—日本を「明治維新の呪縛」から解放し、新しい可能性を探求する—』



著者：鈴木 崇弘

出版社：キーステージ21

出版年：2024.7

内容：日本で最も高い評価を受け、世界から注目される教育機関、沖縄科学技術大学院大学(OIST)。なぜ優秀な人材が集まり、高い研究成果を出せるのか。客員研究員としてOISTに滞在した著者が、その内実を詳しく解き明かす。(TRC図書館流通センターより)

郷土本

別置記号「K」

タイトル

著者

首里城と沖縄戦 最後の日本軍地下司令部	保坂 廣志／著
ハロー、はいさい、またあした! 「沖縄の心」に向き合う旅の記録	平尾 彩子／著
沖縄科学技術大学院大学は東大を超えたのか	鈴木 崇弘／著
おきなわのマジムンズ!	朝里 樹／文, ショルダー 肩美／絵
こちら、沖縄美ら海水族館動物健康管理室。 世界一の治療をチームで目指すたびぐる	岩貞 るみこ／文, サタケ シュンスケ／イラスト 夏川 りみ／著

12月の展示



撮影できる展示とできない展示があります。
館内撮影には事前申請が必要です。



場所	期間	タイトル	内容	主催団体
3階展示エリア	通年	沖縄県立博物館・美術館情報コーナー	沖縄県立博物館・美術館に関する情報発信コーナーです。	沖縄県立博物館・美術館
		沖縄県民カレッジ	沖縄県民カレッジの情報をお届けします。	沖縄県生涯学習振興課
		新・沖縄21世紀ビジョン 基本計画・実施計画	目指すべき沖縄の姿を描いた「沖縄21世紀ビジョン」の「新・基本計画」と各施策の具体的な取組を示した「新・実施計画」を紹介し ます。	沖縄県立図書館
	10/30～ 12/9	みんなに知ってほしい、ヤングケアラー	権利の日週間展示にあわせて「ヤングケアラー」の理解を深め る展示を行います。	沖縄県こども家庭課
	11/6～ 1/6	沖縄県公共図書館連絡協議会	「まついのりこ」さんの絵本の原画を、県内公共図書館(10館)にて 巡回展示を行っています。その案内と絵本の展示を開催中です。	沖縄県立図書館
	11/6～ 12/2	令和6年歯がんじゅう月間パネル展	歯と口の健康に関する正しい知識の普及啓発を行います。	沖縄県健康長寿課
	11/6～ 12/2	令和6年度動物愛護図画コンクール展示	同コンクールの優秀作品の展示を行うことで県民の間に動物愛護 の普及啓発を図ります。	沖縄県自然保護課
	11/27～ 12/16	令和6年度税の作文コンクール展示	中学生・高校生税の作文、税金に関するポスターを展示します。	国税事務局
	11/27～ 12/16	第11回福を呼ぶフクギデジタルフォトコンテ スト作品募集	古くから染料や建築資材として用いられ、親しまれてきたフクギへの関心を 深めてもらうため、県ではフクギデジタルフォトコンテストを開催してい ます。今年の応募作品を県立図書館で展示し、県民の皆様の投票を募ります。	沖縄県環境再生課
	11/27～ 12/23	おきでん「ひかりの風景」デジタル写真コンテ ストPR	第17回おきでん「ひかりの風景」デジタル写真コンテストの受賞作 品のPR展示です。	おきでん「ひかりの風景」 デジタル写真コンテスト事務局
	12/4～ 12/23	第14回沖縄ふるさとづくりコンクール～中 学・高校生写真コンクール2024～	沖縄ふるさとづくりコンクールの写真作品を紹介します。	一般社団法人 沖縄しまたて協会
	12/11～ 1/13	認知症啓発パネル展	県民に認知症に関する正しい知識を普及するとともに、認知症の 人の生活におけるバリアフリー化を推進します。	有限会社アイディー・ブランド
	12/18～ 1/17	ブラジル移民展示	沖縄県からブラジルに移住した人々に関する資料の展示を 行います。	沖縄県立図書館
	12/25～ 1/6	令和6年度年末年始の全国交通安全パネル 展示	年末年始の交通安全県民運動の普及啓発のパネルを展示します。	沖縄県 生活安心安全課

場所	期間	タイトル	内容	主催団体
4階展示エリア	通年	グッジョブセンター展示	お仕事に関する本を展示します。	沖縄県立図書館
		レファレンス常設展	図書館に来たレファレンス事例を展示します。	沖縄県立図書館
	10/1～ 3/31	「沖芸の先生による、今読むべきこの10冊」 vol.15	「Book List沖芸の先生による、今読むべきこの10冊！ vol.15 (選者：尾形 希和子 氏)」の企画展示を開催中です。	沖縄県立芸術大学
	12/4～ 1/13	沖芸サテライト・ミニギャラリーVol.16	沖縄県立芸術大学との連携事業として、「沖芸サテライト・ミニ・ ギャラリーvol.16 関谷 理 展」の企画展示を開催します。	沖縄県立芸術大学
	12/18～1/6	ネパール展示	ネパールコーナーの新設に伴った紹介展示です。	沖縄県立図書館

場所	期間	タイトル	内容	主催団体
5階展示エリア	12/18～ 1/27	ウヤファーフジヌミチ	沖縄(那覇・大嶺)からブラジルへ渡った一人の移民 赤嶺三郎 に焦点をあて、ブラジル移民の足跡を辿ります。沖縄・ブラジ ル・ハワイの赤嶺家の家族写真をもとに、100年以上続く、国 境を越えた家族の繋がりを紹介します。	沖縄県立図書館



2024年も残り1か月となりました！あっという間ですね。
少しずつ寒くなってきましたが、風邪は引いていないでしょうか？
冬ということで、今月は「雪」にちなんだ本を3冊紹介します。
沖縄では降りませんが、本の中では雪の世界を楽しむことができますよ

3歳～5歳

『雪の花』



著者 セルゲイ・コズロフ／原作
オリガ・ファジェエヴァ／絵
田中 友子／文

出版社 偕成社 出版年 2018.11

内容 高い熱で苦しむクマくんを助けるため、ハリネズミは森の奥へ「雪の花」を探しに行きましたが…。ロシアの児童文学作家・詩人、セルゲイ・コズロフの戯曲を絵本化。ロシアの画家が絵を描きおろした、日本オリジナル作品。
(TRC図書館流通センターより)

資料ID

1008841866

小学1～2年生

『雪の女王』 資料ID 1010244000

著者 ハンス・C.アンデルセン／原作、南塚 直子／文 陶板／画

出版社 小学館 出版年 2023.10

内容 悪魔が作った魔法の鏡のかけらが砕け散り、世界中に不幸がまき散らされた。少年カイも氷の魔法をかけられ心を冷たく閉ざし、雪の女王に連れ去られてしまう。仲よしの少女ゲルダは、カイを探す旅に出て…。愛と勇気の冒険物語。
(TRC図書館流通センターより)

小学5～6年生

『ジャンプして、雪つかめ！』 資料ID 1009558725

著者 おおぎやなぎ ちか／作、くまおり 純／絵 出版社 新日本出版社

出版年 2020.11 内容 5年生の3学期、両親が離婚し、東京から母の実家がある青森県に引っ越してきた唯志。新しい環境にとまどう唯志に、母の同級生たちが屋根から雪をおろしてくれた。溶け込めずにいたクラスメイトと、初めて雪合戦をして…。
(TRC図書館流通センターより)

沖縄なんでもQ&A

このコーナーでは沖縄県立図書館に寄せられたお問い合わせ（調査・相談、レファレンス）の一部をご紹介します。

No.159 (郷土資料レファレンス事例)

Q. 沖縄そばの歴史について知りたい

A. 今や県民食の代表格とも言える沖縄そばですが、そのはじまりはいつなのでしょう。

『那覇市史 資料篇第2巻中の7 那覇の民俗』にヒントを探してみると「そば(ソバ) 麦粉を塩と灰汁(アク)でこねてゆで油をまぶす。……置県後特に庶民に好まれた食料である」とあります。「置県後」ということは、近代になってから出現した食べ物ようです。ではどのくらい年代をさかのぼれるか、「蕎麦／そば」の字を新聞広告から追ってみましょう。

「蕎麦屋」は、明治32（1899）年の「瀬戸山店」が出した業務再開の広告に現れるのが最初です。この「蕎麦」が蕎麦粉のそばなのか、小麦粉のそばなのかは判然としませんが、「蕎麦」の字に何の説明もないことからおそらく前者であろうと想像されます。続いて明治35（1902）年、「御披露／一支部そば並二支部料理数々／右今般清国ヨリ料理人ヲ／招キ左ノ処ニ□□テ開業仕候……那覇警察署下・肥料会社裏／支部そばや」という中国人料理人の店が登場します。「支部そば」という表現がここではじめて登場します。蕎麦粉のものではない「そば」の出現です。沖縄そば史の先駆的調査である『沖縄そばに関する調査報告書 第1集』（以下『報告書』と略）で「唐人そば屋」と呼ばれている店は、この「支部そばや」のことでしょう。同報告書には、この店で奉公していた比嘉という人物が独立し、「ベエラー」と通称される店を構えたという証言がありますが、これは明治40年11月20日の新聞に「支部そば」の広告を掲載した那覇前之毛の「比嘉店」のことと思われます。ちなみに、この「比嘉」氏ですが、翌年の新聞広告で印鑑紛失の周知（当時はよくあります）をしており、フルネームが「比嘉牛」であったことを確認することができます。

さて、この明治40年11月20日の広告欄には、もう一軒「支部蕎麦」を標榜する「観海楼」という店が「◎開業広告◎／一支部蕎麦／一支部料理 各種／右今般熟練なる福州人を雇入調／理仕廉価を以て調達仕候間……字辻前之毛通／観海楼」という開店広告を出しています。『報告書』のそば屋分布図に「ベエラー」と並んでプロットされる「唐人そば屋」とは、所在地からこの店のことです。どうやら、証言者の記憶のなかで、最初の「支部そばや」と、この「観海楼」は「唐人そば屋」として一つになってしまっているようです。

ところで、この頃の「支部そば」とは一体どのようなものだったのでしょうか。その雰囲気分かるのが昭和25年刊行の『おきなわ』第2号に掲載された「ウシンマー生」というペンネームの人物が書いた「ソバ談義」という文章です。そこには「大碗に肉や卵焼きをふんだんに入れ、味付けも鰹節、鳥のバラ肉、豚の骨の三種をグダグダに煮詰め汁」と描写されています。「卵焼き」に時代を感じますが、出汁の材料を見ると日本のそばとは全くの別物、むしろ現在のラーメンに近いもののように感じます。いずれにせよ、小麦の麺に獣骨の出汁、これが沖縄そばの原型と言ってもいいのではないのでしょうか。

明治43年には、石門通りの角に「森屋」が誕生します。立地から「三角屋」と呼ばれたそうです。広告のメニューの中に「支部そば」が確認できます。

大正期に入ると、上之蔵にウシンマーそば・豊屋(ゆたかや)・井筒屋、市場前に不勉強屋、市場屋、一味亭、西門に朝乃屋と、次々とそば屋が開店しました。この時期、「支部そば」そのものも大きく変化します。豊屋は、それまで醤油強めの黒っぽいスープだったのを薄茶色のスープに変更し、ウシンマーそばは、肉とネギだけが主流だったトッピングにカマボコとショウガを加えるなど、現在私たちがイメージする沖縄そばの形にだんだんと近づいてきます。

最後にそばの呼称について少し触れます。今見てきたように、当時は「支部そば」という言い方が主流です。大正に入ると、蕎麦粉のそばを指して「生(き)そば」や「東京そば」と、明確に書き分けられるようになります。ほぼ時を同じくして小麦粉のそばの方は「支部そば」のほかに「琉球そば」の呼称が現れはじめます。『報告書』によれば、大正7・8年ごろに「支部そば」の呼称を「琉球そば」に変えるよう警察から指導があった影響ということですが、大正4年の新聞広告には、すでに「琉球そば」と書かれたものが見られますので、この呼称が生まれたのは、実際はもう少しさかのぼるかもしれません。なお、この指導は徹底されることはなく、戦前は一貫して「支部そば」「琉球そば」が混在するという状況が続いたとことです。その状況は当時の新聞広告からも裏付けられます。今の「沖縄そば」という名称は、戦後になって使われ始めたものであり、歴史的には比較的新しいものと言えるでしょう。（本村）

*新聞引用箇所は旧漢字・異体字を通用字に改めました。スラッシュ（／）は改行を示します

参考資料

【文献】

- ①ウシンマー生「ソバ談義」『おきなわ』第1巻第2号、おきなわ社、1950年
- ②新城栄徳「総目次」『復刻版 おきなわ 附録『おきなわ』解説・総目次・索引』不二出版、2015年
- ③与久田孝子「沖縄そばに関する調査報告」『沖縄そばに関する調査報告書 第1集』株式会社サン食品、1982年
- ④『サン食品50周年記念誌』サン食品、2018年
- ⑤『那覇市史 資料篇第2巻中の7 那覇の民俗』那覇市企画部市史編集室、1979年
- ⑥『琉球新報』明治32年11月19日／明治35年4月9日／同11月29日／明治40年11月20日／明治41年12月25日／明治43年10月24日／大正2年1月1日／大正4年9月15日／同18日／同年6月15日／同年7月3日／大正6年9月4日

【ウェブサイト】

琉文21「[2020年]7月31日：昭和初期「沖縄そば」「沖縄ぜんざい」を定着させた井筒屋」<http://ryubun21.net/index.php?itemid=14086>
おきなわ食べもの語り 2017年9月17日：「うしあんまやそば」
https://okinawatamemono.blogspot.com/2017/09/blog-post_21.html
<訂正> 前号のQ&Aの番号が間違っていました。正しくはNo. 158です。

12月

図書館カレンダー12月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				
は休館日です。						

来館される皆様へのお願い

- ・館内では飲食禁止です。給・ガム・チョコレートなども持ち込みはお断りしています。倒れても、中身がこぼれない容器に入れた飲み物は持ち込みが可能です。
- ・携帯電話やスマートフォンはマナーモードに設定し、通話は4階・5階にある館内電話ボックスをご利用ください。
- ・館内は撮影禁止です。撮影はお控えください。



利用案内

開館時間：9時～20時（以下の休館日を除く）
休館日：毎週火曜日、年末年始、特別整理期間

※図書館専用の無料駐車場はございません。
お車でお越しの際は、周辺の有料駐車場をご利用ください。



令和6年(2024年)12月発行 第192号

〒900-0021 沖縄県那覇市泉崎1-20-1 カフーナ旭橋A街区

TEL：098-894-5858（代表）

年末年始について

以下の期間は、年末年始のため閉館します。

12月28日(土)～2025年1月4日(土)